

(様式1)

山 教 総 第 2 3 8 号

平 成 31 年 4 月 15 日

文部科学大臣 殿

設置者名

山口県山陽小野田市長 藤田 剛二

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、  
下記のとおり施設整備計画を提出します。

記

1. 施設整備計画の名称

山陽小野田市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成30年度～平成31年度（2年間）

(担当)

山陽小野田市教育委員会教育総務課

住所：山口県山陽小野田市日の出一丁目1番1号

電話：0836-82-1208

(様式2)

### 3. 施設整備計画の目標

#### (1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

昭和41年に建築された出合小学校の校舎の外壁の老朽化が著しく、このままでは外壁及び仕上げ材の剥落、落下の恐れがある。児童の安全を確保するため、平成31年度中に外壁の改修工事を完了する。

#### (2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

埴生小学校には、旧耐震基準で建設された耐震化未了の校舎等3棟と老朽化した木造倉庫1棟があり、この4棟の耐力度調査を行った結果、全ての建物で耐力度が基準を下回っていることが判明した。早急な耐震化と、併せて国・県が進める小中連携教育の充実強化を図るため、埴生小学校の校舎を移転改築し、中学校校舎を改修し、施設一体型の学校施設を整備する。埴生小学校の移転改築により、本市の学校施設の耐震化率は100%となる。

#### (3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

#### (4) 教育環境の質的な向上を図る整備

平成32年度に障害のある生徒の入学が予定されている小野田中学校に校舎の一部を改修して多目的トイレを設置する。  
埴生中学校の和式トイレを、すべて洋式トイレに改修する。

#### (5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

埴生小・中学校整備事業の一つとして、拡張した埴生中学校の敷地に中学校のグラウンドとテニスコートを造り直し、小学校のグラウンドを新たに造る。

#### 4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

##### (1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		13 校
中学校		7 校
義務教育学校		0 校
中等教育学校(前期課程)		0 校
特別支援学校(小学部及び中学部)		0 校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む)		1 園
幼保連携型認定こども園		0 園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む)		0 校
教員及び職員のための住宅		0 戸
学校給食施設	単独校調理場	0 箇所
	共同調理場	1 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	18 箇所
	学校武道場	6 箇所
	社会体育施設	32 箇所

##### (2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 <sup>※1</sup>	無し	
国土強靱化地域計画 <sup>※2</sup>	無し	

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日閣議決定)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

#### 5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画期間経過後に、評価結果等を市のホームページ等で公表する。

